

UC3430

クワッド 4K HDMI→USB-C UVC ビデオスイッチャー(AVミキサー機能搭載) ユーザーマニュアル

本書 日本語マニュアルについて

この日本語マニュアルは、ATEN International Co., Ltd. が作成した英語版ユーザーマニュアルをもとに、ATEN ジャパン株式会社が機械翻訳をベースに作成したドキュメントです。

日本国内のお客様への便宜を図る目的で公開していますが、用語や表現は機 械翻訳による、表記ゆれなどがございます。

本マニュアルには、グローバル共通となる英語版を翻訳したため、日本国内で取り扱いのない製品情報が含まれる場合があります。

製品の取り扱いや仕様などは日本国内の法規に抵触する内容を除き、基本的に 英語版ユーザーマニュアルが準拠となります。正確性を要する場合は、本マニュアルは英語版を読む際の補助テキストとしてご利用ください。

なお、内容に不備や誤りなどがございましたら、お手数ですが ATENジャパン株式会社までお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

適合性に関する宣言

連邦通信委員会(FEDERAL COMMUNICATIONS COMMISSION INTERFERENCE STATEMENT)

この機器は、FCC規則のパート15に準拠したクラスB デジタルサービスの制限に準拠していることが、テストによって確認されています。これらの制限は、住宅設備における有害な干渉から適切に保護するために設計されています。この機器に変更・改造を加えると、この機器を操作するユーザーの権限が無効になる場合があります。この機器は、高周波エネルギーを生成・使用・放射する可能性があります。指示に従って設置・使用しない場合、無線通信に有害な干渉が発生するおそれがあります。ただし、特定の設置環境において干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合(機器の電源をオフにしてからオンにすることで判断可能)、次の1つ以上の手段で干渉をなくしてください。

- ◆ 受信アンテナの向き、または位置を変える。
- ◆ 製品本体と受信アンテナの距離を離す。
- ◆ 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに、機器を接続する。
- ◆ 販売店またはラジオ・テレビ技術者に問い合わせる。

この機器は、FCC規則のパート15に準拠しています。動作は次の2つの条件を前提としています。(1)このデバイスが有害な干渉を引き起こさないこと、(2)このデバイスが、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、全ての干渉を受け入れなければならないこと。

FCCによる注意: 本コンプライアンスに対する責任者による明確な承認を得ていない変更または改良を行った場合は、ユーザーが本装置を操作する権利を無効にします。



カナダ産業省による官言

クラスBの本デジタル機器は、カナダのICES-003に準拠しています。

CAN ICES-003 (B) / NMB-003 (B)

i

HDMI商標に関する宣言

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator,Inc.の商標または登録商標です。



RoHS

本製品は『電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会及び理事会指令』、通称RoHS指令に準拠しております。



ユーザー情報

ユーザーの皆様へ

製造元は、このマニュアルに記載されている全ての情報・ドキュメント・仕様を、事前の通知なしに変更する場合があります。また、製造元は、本契約の内容に関して、明示的または黙示的に表明または保証を行わず、特定の目的のための商業性または適合性に関するいかなる保証も放棄します。このマニュアルに記載されている製造元のソフトウェアは、そのまま販売またはライセンスを受けています。購入後にプログラムに欠陥があることが判明した場合、購入者(メーカー、代理店、または販売店を除く)が、必要な全てのサービス、修理、およびソフトウェアの欠陥に起因する付随的または派生的損害の全費用を負担します。

このシステムの製造元は、この機器に対して許可されていない変更に起因する無線やTVによる干渉の責任を負いません。このような干渉の訂正は、ユーザーの責任です。

ユーザーが製品の操作前に電圧を正しく設定していない場合、製造元は、このシステムの動作において被るいかなる損害に対しても責任を負いません。使用前に電圧設定が正しいか確認してください。

同梱品

全てのアイテムが正常に動作しているか確認してください。問題が発生した場合は、販売店にお問い合わせください。

- ◆ クワッド 4K HDMI→USB-C UVC ビデオスイッチャー(AVミキサー機能搭載) UC3430×1
- ◆ USB-C→USB-Cケーブル×1
- ◆ USB-C→USB-A ケーブル×1
- ◆ 電源アダプター×1
- ◆ 電源コード×1
- ◆ クイックスタートガイド×1

目次

適合性に関する宣言	
ユーザー情報 ユーザーの皆様へ	
同梱品	iv
目次	V
本マニュアルについて	vii
マニュアル表記について	viii
第1章 はじめに	1
概要	1
特長	2
セットアップの計画	3
システム要件	3
対応OSとシステム要件	3
製品各部名称	4
第2章 ハードウェアのセットアップ	6
UC3430 製品本体の接続	6
レイアウトと出力ソースの選択	7
ソフトウェア	10
PC	10
第3章 ライブ配信・録画の設定	11
ライブ配信・録画用プラットフォーム	11
システムでUC3430を検出するには	11
Windows OS	
ビデオとオーディオの設定	14
USBケーブルを使用する場合	18

シリアルアダプターのピンアサイン	19
RS-232による操作	20
RS-232ボーレート	20
RS-232コマンド	21
第4章 ATEN OnAir Liteアプリ	22
ATEN OnAir Liteアプリ	22
対応システム	
ATEN OnAir Liteアプリのインストール	23
画面各部名称	24
プロジェクト設定	25
デバイス設定	26
ヘルプ	26
システム情報	27
ビデオミキサー	28
シーンエディター	29
オーディオミキサー	34
設定パネル	37
全般	37
クロマキー	39
付録	40
安全にお使いいただくために	40
全般	40
什様	42

本マニュアルについて

このユーザーマニュアルは、UC3430の取り付け・セットアップ・操作の方法について解説しています。本書の対象機種は、次のとおりです。

型番	製品名
UC3430	クワッド 4K HDMI→USB-C UVC ビデオスイッチャー(AVミキサー機能搭載)

マニュアルは下記のとおりに構成されています。

第1章 はじめに:UC3430の概要、機能、設置時の注意点、および本体の各部名称について説明します。

第2章 ハードウェアのセットアップ:UC3430を迅速かつ安全にセットアップする手順に ついて説明します。

第3章 ライブ配信・録音の設定:システムでUC3430を検出する方法や、ビデオとオーディオソースを設定する方法を、サンプル(ライブ配信・録音用のソフトウェアやプラットフォーム)を用いて説明します。

第4章 ATEN OnAir Liteアプリ: UC3430のOnAir Liteアプリをダウンロードして設定する方法について説明します。

付録:安全に関する指示と注意事項の一覧、および製品のその他の仕様と技術情報が記載されています。

注意:

- ◆ 製品本体や接続機器に対して損傷を与えないように、必ず、本マニュアルに 記載されている内容に従ってセットアップや操作を行ってください。
- ◆ このマニュアルは、製品の機能・特長の追加・改良・削除によって、更新される場合があります。最新のユーザーマニュアルについては、http://www.aten.com/global/en/をご覧ください。

マニュアル表記について

このマニュアルでは、次の規則を使用します。

- [] 入力するキーを示します。例えば、[Enter]はEnterキーを押します。複数の キーを同時に押す場合は、[Ctrl + Alt]のように表記してあります。
- 1. 番号が付けられている場合は、番号に従って操作してください。
- ◆ 印は情報を示しますが、作業の手順ではありません。
- 〉 (メニューやダイアログボックスなどで)連続したオプションを選択します。 矢印は操作の手順を示します。例えば、「スタート」>「実行」は「スタート」 メニューを開き、「実行」を選択します。



重要な情報です。

第1章 はじめに

概要

UC3430は、最大4系統の4K60p HDMI入力をキャプチャし、2つの映像信号を1つのストリームにミックスして配信できるビデオキャプチャーデバイスです。

出力は多様で、マルチビュー表示用に4K60p対応のHDMI PGM出力およびループスルー出力を搭載。さらに、インターネット配信向けに4K30p対応のUSB-C出力も備えています。

USB-C出力は、Zoom、Microsoft Teams、YouTube、Facebook、GoToWebinar、Open Broadcaster、XSplit Broadcaster、Twitchなど、WindowsおよびMacに対応した主要なストリーミングソフトで利用できます。

また、UC3430はオーディオミキサー機能も搭載しており、最大4系統のHDMIオーディオと1系統のラインレベル・オーディオを同時にミックスできます。これにより、ナレーションやBGMを加えた、臨場感のある高品質なコンテンツ制作が可能です。

直感的に操作できる「ATEN OnAir Lite」アプリを使えば、ユーザーは複数のAVソースの切り替えやミキシング、コンテンツの切り抜きやサイズ変更、レイアウト設定からトランジション効果の適用まで、デバイスの設定をリアルタイムにリモートでコントロールできます。PiP・PbP・PoP表示やクロマキー合成のサポート、さらに多彩なトランジション効果により、視聴者を惹きつけるダイナミックなプレゼンテーションの演出が可能です。また、ブランドアイデンティティを強調するために、PNG/BMP/JPG形式のロゴ画像をコンテンツに重ねて表示することもできます。UC3430は、アプリ操作に加えて、前面のプッシュボタンや、ATEN VKコントロールシステムを介したシリアル制御(RJ-45ポート)にも対応しており、柔軟な操作が可能です。

UC3430は、別売のラックマウントキットを使用することで、メディアキャビネットやDITステーションなどにも柔軟に設置できます。

Windows/Mac対応のプラットフォーム上で動作し、スイッチャー機能とストリーミング機能を一体化したワンストップソリューションとして活用可能です。マルチカメラ構成に対応しており、スタジオ撮影、企業会議、講堂、礼拝所、ライブイベントなど、鮮明な

1

UHD品質が求められるあらゆる配信シーンにおいて、これまで以上に手軽で効率的なライブ配信を実現します。

特長

- ◆ 4系統の4K60p HDMIビデオソースをキャプチャし、オーディオミキシングとシーム レスな映像切り替えを実現する、プロフェッショナル向けの高性能モデル
- ◆ 複数の出力オプション:
 - ➤ マルチビュー画面用のHDMI PGM / ループスルー(4K60p)
 - → インターネットでのライブ配信用 USB-C 出力(4K30p)
- ◆ オーディオミキサー機能搭載 4系統のHDMIエンベデッドオーディオと1系統の ライン入力をミックスし、ナレーションや音楽の追加が可能
- ◆ 多彩なシーン切り替え方法 フロントパネルのプッシュボタン、ATEN VKコントロールシステム経由のシリアル制御(RJ-45接続)、ATEN OnAir Liteアプリ
- ◆ ATEN OnAir Liteアプリ AVソースの切り替え、ミキシング、コンテンツのクロップ・サイズ変更、レイアウト(フルスクリーン、PiP、PbP、PoP)、トランジション、クロマキー、ロゴ画像の編集が、リアルタイムで処理可能
- ◆ Zoom、Microsoft Teams、Youtube、Facebook、GoToWebinar、Open
 Broadcaster、XSplit Broadcaster、Twitchなどの大手ストリーミングサービスと互
 換
- ◆ UVC / UAC v1.1 をサポート
- ◆ USB-C 3.2 Gen 1 準拠のプラグアンドプレイ機能
- ◆ 主要なオペレーティングシステムで動作 Windows®およびMac OS X®

セットアップの計画

システム要件

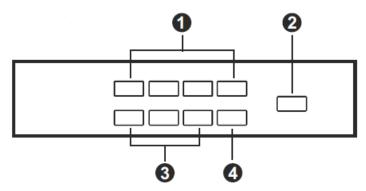
UC3430の製品本体を設置する前に、以下をご用意ください。

- ◆ HDMI映像出力デバイス 4台
- ◆ HDMI入力対応ディスプレイ 2台
- ◆ ハードウェア/ソフトウェアコントローラー 1台
- ◆ オーディオ入力ソース 1台
- ◆ オーディオ出力ソース 1台
- ◆ USB-C対応コンピューター 1台

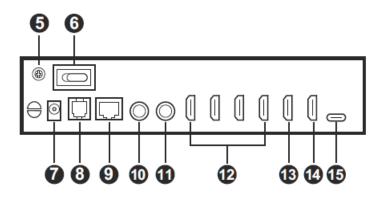
対応OSとシステム要件

オペレーティングシステム	最低ハードウェア要件
Windows 10 以降	CPU:Intel® i3 Dual Core 2.8Ghz 以上
	RAM:8GB 以上
	USB-Cインターフェースまたは USB-Aインターフェース 1カ所

フロントパネル



リアパネル



番号	名称	説明
1	ポート選択ボタン	ポート選択ボタンを押すと、対応するポートに接続された
		HDMIソースの映像と音声が選択されます。詳細について
		は、p.7「レイアウトと出力ソースの選択」を参照してくださ
		ιν _°
2	オンエアボタン	このボタンを押すと、選択したHDMIソースをブロードキャス
	(USBビデオ オン/オフ制御)	トします。

番号	名称	説明
3	レイアウト選択ボタン	このボタンを押すと、フルスクリーン、PiP(ピクチャーインピク
		チャー)、PbP(ピクチャーバイピクチャー)からレイアウトを選
		択します。詳細については、p.7「レイアウトと出カソースの選
		択」を参照してください。
4	HDMIループ出力ボタン	このボタンを押すと、選択したHDMIソースの映像が、HDMIル
		一プ出力ポートに接続されたディスプレイに表示されます。
		詳細については、p.7「レイアウトと出カソースの選択」を参照
		してください。
5	グランドターミナル	この部分に接地線を取り付けて製品本体をアース接続しま
		す。
6	電源スイッチ	製品本体の電源のオン・オフを切り替えます。
7	電源ジャック	電源アダプターを接続します。
8	RJ-11ポート	現時点では適用されません。将来のアップデートで利用可能
		になる予定です。
9	RJ-45ポート	操作対象となる制御システム(VKコントロールボックスな
	(RS-232制御)	ど)をCat 5ケーブルで接続します。詳細については、VK コ
		ントロールボックスのユーザーマニュアルを参照してくださ
		ال، الم
10	ライン入力ポート	オーディオ入力デバイス(例:オーディオミキサー)を接続しま
		す。
11	ライン出力ポート	オーディオ出力デバイス(例:オーディオアンプ)を接続しま
		す。
12	HDMI入力ポート	最大4台のHDMI入力ソースを接続します。
13	HDMI出力ポート	HDMI対応ディスプレイに接続して、プログラム(PGM)ビデオ
	(PGM)	を出力します。
14	HDMI出力ポート	HDMIループ出カ用のディスプレイに接続します。
	(ループ出力)	
15	USB-Cポート	ホストに接続します。

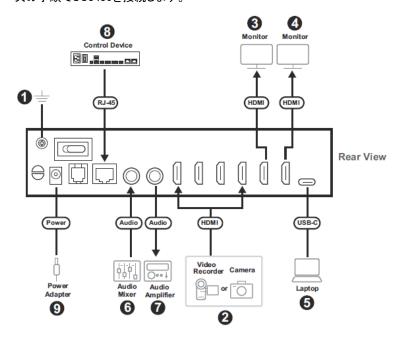
第2章 ハードウェアのセットアップ



この機器の設置に関する安全上の注意事項(p.40)を参照してください。

UC3430 製品本体の接続

次の手順でUC3430を接続します。



- 1. 製品本体をアース接続します。
- 2. 製品本体のHDMI入力ポートに、HDMIソース(最大4台)を接続します。
- 3. 製品本体のHDMI出力ポート(PGM)に、HDMIディスプレイを接続します。
- 4. 製品本体のHDMI出力ポート(ループ出力)に、HDMIディスプレイを接続します。

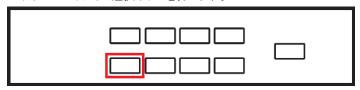
- 5. OnAir Liteアプリの使用やライブ配信が行えるよう、製品本体のUSB-Cポートに、USB-Cコンピューターを接続します。
- 6. 製品本体のオーディオ入力ポートに、オーディオミキサーを接続します。
- 7. 製品本体のオーディオ出力ポートに、オーディオアンプを接続します。
- 8. Cat 5ケーブルを使って、制御システム(VKコントロールボックスなど)を、製品本体のRJ-45ポートに接続します。詳細については、p.19「シリアルアダプターのピンアサイン」を参照してください。
- 9. 製品本体の電源ジャックに、電源アダプターを接続します。
- 10. 電源をオンにします。

レイアウトと出力ソースの選択

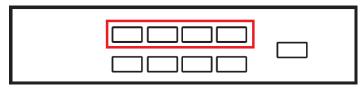
希望するレイアウトと出力ソースを選択するには、以下の手順に従って操作してください。まず、レイアウト選択ボタン(フルスクリーン/PiP/PbP)またはHDMIループ出力ボタンを押してレイアウトを選択します。次に、出力するソースを選択してください。

フルスクリーンレイアウト

1. フルスクリーンレイアウト選択ボタンを押します。

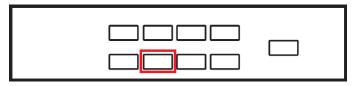


2. フルスクリーンレイアウトで出力するソースを選択します。



PiPレイアウト

1. PiPレイアウト選択ボタンを押します。

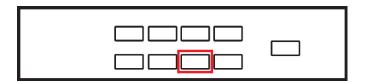


2. メインで出力するソースを選択したら、PiPレイアウト用に別の出力ソースを 選択します。



PbPレイアウト

1. PbPレイアウト選択ボタンを押します。



2. メインで出力するソースを選択したら、PbPレイアウト用に別の出力ソースを 選択します。

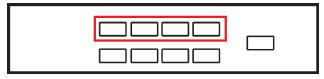


HDMIループ出力

1. HDMIループ出力ボタンを押します。



2. HDMIループ出力するソースを選択します。



ソフトウェア

UC3430でビデオの録画やライブ配信を行うには、目的に応じた適切なソフトウェアを ダウンロードし、インストールしてください。

PC

以下は、PCでサポートされているビデオ録画/ライブ配信用のソフトウェアおよびプラットフォームです。全ての商標は、各所有者に帰属します。

OBS: https://obsproject.com

Xsplit: https://www.xsplit.com

https://www.youtube.com

https://www.facebook.com

https://www.zoom.com

https://www.skype.com

https://www.microsoft.com/en-us/microsoft-365

第3章

ライブ配信・録画の設定

ライブ配信・録画用プラットフォーム

以下は、ライブ配信または録画用のソフトウェアやプラットフォームです。

OBS: https://obsproject.com

Xsplit: https://www.xsplit.com

https://www.youtube.com

https://www.facebook.com

https://www.zoom.com

https://www.skvpe.com

https://www.microsoft.com/en-us/microsoft-365

全ての商標は、各所有者に帰属します。

システムでUC3430を検出するには

UC3430はプラグアンドプレイに対応したデバイスです。システムがデバイスを検出できるか確認してください。p.6「UC3430製品本体の接続」に従ってデバイスを正しく接続してください。接続後は、以下の例を参考にして、システムがUC3430を正常に検出しているかをご確認ください。

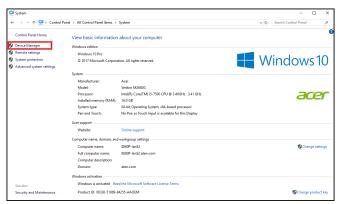
Windows OS

これは、Windows 10を使用した場合の例です。

1. Windows 10 デスクトップで、「コントロールパネル」に移動し、「システム」を選択します。



2. 「システム」ウィンドウが表示されたら、「**デバイスマネージャー**」を選択します。

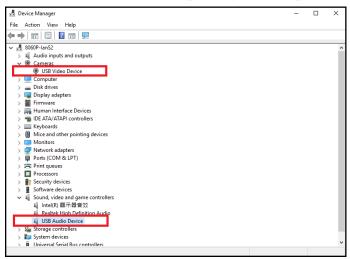


 「デバイスマネージャー」ウィンドウが表示されたら、「カメラ」と「サウンド、 ビデオ、およびゲーム コントローラー」をクリックします。



4. 「カメラ」リストには「USBビデオデバイス」が、また、「サウンド、ビデオ、ゲームコントローラー」リストには「USBオーディオデバイス」が、それぞれ表示さ

れます。これは、システムがUC3430を正常に検出したことを示しています。



ビデオとオーディオの設定

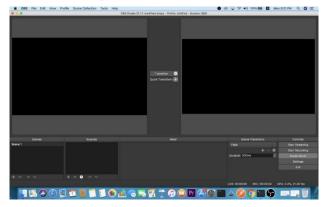
システムがUC3430を検出したら、ライブ配信または録画に使用するプラットフォームを選択します。次に、UC3430から送信されるソースを設定する必要があります。以下の手順に従って、ビデオソースとオーディオソースをそれぞれ個別にセットアップしてください。

注意:

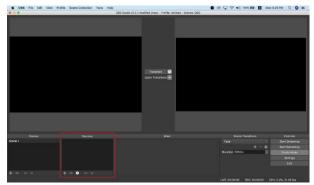
このセットアップ手順は、OBSソフトウェアを例に説明します。



1. システムでOBSソフトウェアを開きます。



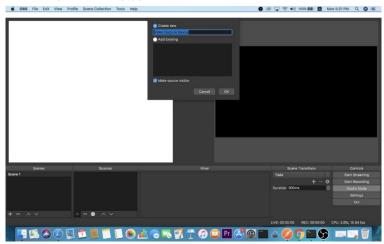
2. 「ソース」ペインの下部にある「+」ボタン(下の図で赤く囲まれている部分)を見つけてクリックし、ソースの追加メニューを開きます。



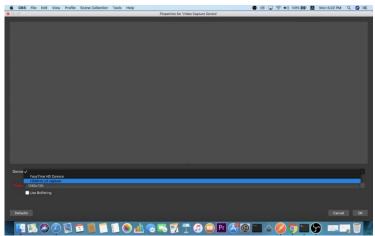
3. 「ビデオキャプチャーデバイス」または「オーディオキャプチャーデバイス」を選択します。



ビデオソースおよびオーディオソースの名称を設定するポップアップウィンドウが表示されたら、「OK」ボタンをクリックして続行してください。また、「ソースを表示する」 にチェックを入れることを推奨します。



4. プロパティ画面で「デバイス」のドロップダウンメニューをクリックし、UC3430のビデオソースとオーディオソースを選択してください。いずれのソースにも、「HDMI to U3 capture」という名称が表示されます。



ビデオソースを選択すると、UC3430から出力されたイメージが以下のように表示されます。

「OK」ボタンをクリックして続行します。



5. セットアップが成功すると、ソースが「ソース」パネルに表示されます。



ビデオおよびオーディオソースのセットアップが完了すると、ライブ配信やビデオ録画を開始できます。

なお、ライブ配信および録画に使用するソフトウェアやプラットフォームの設定 方法については、本ユーザーマニュアルの対象外となります。詳しくは、各ソフト ウェアやプラットフォームの公式ドキュメントをご参照ください。

USBケーブルを使用する場合

UC3430をUSB 2.0インターフェースでPCに接続した場合、使用可能な帯域幅に応じて、映像は自動的にMJPEG圧縮モードに設定されます。より高品質な映像を得るためには、UC3430をUSB 3.1 Gen 1インターフェースに接続することを強く推奨します。

キャプチャーするメディア出力と同等の品質を得るには、まずキャプチャーソフトウェアで検出されたビデオ形式を確認してください。

以下は、OBSソフトウェア上で表示されるキャプチャーデバイスのカスタム設定ページの例です。USB 3.1接続時のRAW形式と、USB 2.0接続時のMJPEG形式の違いが確認できます。

◆ MJPEGビデオ形式のみのUSB 2.0 モード



◆ RAW (YUY2)およびMJPEGビデオ形式のUSB 3.1モード



メディアがMJPEG形式でしか表示されない場合は、UC3430に接続されている USB-C to USB-Cケーブルの向きを逆にして接続し直してください。

シリアルアダプターのピンアサイン

UC3430を制御システムに接続するには、以下のいずれかのRS-232アダプターの使用を推奨します:

- USB-RS-232アダプター(UC232A / UC232A1)
- USB-RJ-45(RS-232)コンソールアダプター(UC232B)
- ・ その他のサードパーティー製RS-232アダプター

なお、シリアルアダプターのピンアサインについては、下記の情報をご参照ください。

注意:

USB→RS-232アダプター UC232A / UC232A1、または、USB→RJ-45(RS-232) コンソールアダプター UC232Bの購入に関する詳細については、ATEN 販売店に お問い合わせください。

U	C3430	UC232B RJ-45ポート		UC232A DB-9ポート		3ピン ターミナル
信号	RJ-45 ピン	ストレートケーブル	信号	信号	DB-9 出力	ピン出力
	1	1	CTS	CTS	8	
	2	2	DSR	DSR	6	
TxD	3	3	RxD	RxD	2	RxD
GND	4	4	GND	GND	5	GND
GND	5	5	GND	GND	5	
RxD	6	6	TxD	TxD	3	TxD
	7	7	DTR	DTR	4	
	8	8	RTS	RTS	7	

RS-232による操作

UC3430を制御システムに接続すると、RS-232シリアル経由での操作が可能になります。ボーレートの設定や、対応しているRS-232コマンドについては、以下の表をご参照ください。

RS-232ボーレート

デフォルトでは次の値に設定されています。

- ◆ ボーレート:115200
- ◆ データビット:8ビット
- ◆ パリティー:なし
- ◆ ストップビット:1ビット
- ◆ フロー制御:オフ

RS-232コマンド

コマンド	変数	アクション
help	-	サポートされているすべてのコマンドを説 明付きで一覧表示します。
echo	on / off	エコーをオンまたはオフに設定します。
reboot	_	UC3430を再起動します。
reset	_	UC3430をデフォルト設定にリセットしま す。
read	_	現在のファームウェアのバージョンと状態を取得します。
scene	s00 / s01 / s02 / s03 / s04 / s05 / s06 / s07	指定したシーンに切り替えます。
baud	ボーレート: 2400 / 4800 / 9600 / 19200 / 38400 / 57600 / 115200 / 230400 / 460800 / 921600 ストップビット: 1 / 2 データビット: 7 / 8 フロー制御: rtscts / xonoff / off	UC3430のボーレートを設定します。 注意 :フロー制御の変数は最後に入力してください。
selfdiagnostic	-	自己診断を実行します。

第4章 ATEN OnAir Liteアプリ

ATEN OnAir Liteアプリ

ATEN OnAir Liteアプリは、UC3430の中央コントローラーとして機能します。配信状況のモニタリングやシーン編集、ビデオ/オーディオ設定などを行えるコントロールパネルとして設計されています。アプリはMicrosoftからダウンロードでき、ノートパソコンやデスクトップPCにインストールして使用します。

対応システム

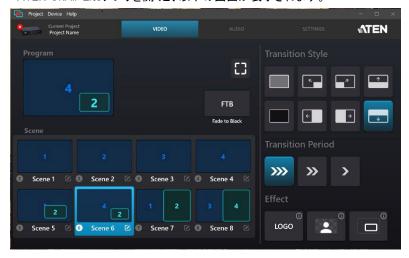
ATEN OnAir Liteアプリは、次のOSをサポートしています。

モバイルOS

ATEN OnAir Liteアプリのインストール

- ATEN OnAir Liteアプリを、Windows搭載のノートパソコンまたはPCにインストールします。
 - a) Microsoft Storeに移動します。
 - b) 検索ボックスに「CAMLIVE PRO 4K」と入力します。
 - c)「ATEN OnAir Lite Iをクリックしてアプリをダウンロードします。
- 2. 「ダウンロード」フォルダーにあるファイルから、ダウンロードしたパッケージを ダブルクリックして、「**インストール**」をクリックします。
- 3. 画面の指示に従います。

ATEN OnAir Liteアプリを開くと、以下の画面が表示されます。



画面各部名称



番号	名称	説明
1	プロジェクト/ デバイス/ヘルプ	 プロジェクト: クリックすると、新規プロジェクトの作成、 既存プロジェクトの読み込み、インポート/エクスポート、すべてのプロジェクトの表示、現在のプロジェクト名の変更が行えます。p.25「プロジェクト設定」を参照してください。 デバイス: クリックすると、デバイスの接続を解除できます。また、ファームウェアやソフトウェアのバージョンを確認したり、アップグレードを実行することもできます。p.26「デバイス設定」を参照してください。 ヘルプ: クリックすると、チュートリアルを起動し、ファームウェアおよびソフトウェアのバージョンを確認できます。p.26「ヘルプ」を参照してください。
2	システム情報	クリックすると、現在のソフトウェアバージョンとその詳細情報の表示、アップグレードの実行、またはデバイスとの接続解除が行えます。p.27「システム情報」を参照してください。

番号	名称	説明
3	デッキセレクター	タップすると、設定対象となるデッキを選択します。 「ビデオミキサー」、「オーディオミキサー」、および「設定」の3 つのデッキを使用できます。 ビデオミキサー:p.28「ビデオミキサー」を参照してください。 オーディオミキサー:p.34「オーディオミキサー」を参照してください。 さい。 設定:p.37「設定パネル」を参照してください。
4	デッキコンテンツ	コンテンツは選択したデッキによって異なります。

プロジェクト設定

クリックすると、次の操作が行えます。

- ◆ プロジェクト名を変更する。
- ◆ プロジェクトを作成する。
- ◆ プロジェクトを開く。
- ◆ プロジェクトをインポートまたはエクスポートする。
- ◆ 使用可能なプロジェクトを表示する。



デバイス設定

クリックすると、次の操作が行えます。

- ◆ 現在のソフトウェアとファームウェアのバージョンを参照またはアップグレード する。
- ◆ デバイスとの接続を切断する。



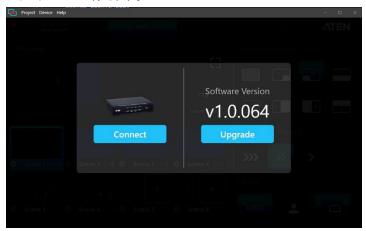
ヘルプ

クリックすると、チュートリアルを実行し、ファームウェアとソフトウェアのバージョンを 確認できます。



システム情報

クリックすると、デバイスの接続・切断や、現在のソフトウェアバージョンとその情報の表示・アップグレードが行えます。



ビデオミキサー

ビデオミキサーのデッキ画面では、ビデオエフェクトの適用、シーンの選択・編集、トランジションの調整などが行えます。

画面各部の名称は、以下をご参照ください。



番号	名称	説明
1	プログラム	システムによって現在選択されているプログラムシーン、または オンエア中のビデオ出力を示します。
2	拡大	クリックすると、ビデオソースがフルスクリーンモードで表示され ます。
3	黒にフェード	クリックすると、ビデオソースが黒画面にフェードアウトします。
4	トランジションスタイル	現在のストリーム(PGM)に適用するトランジションスタイルを選択します。
5	シーンセレクター	ここには8つのシーンが表示されます。任意のシーンをタップすると、選択したシーンがプログラムシーンとして配置されます。
6	トランジション時間	トランジションを開始するタイミング(1・2・3秒後)を指定します。

番号	名称	説明
7	エフェクト制御	LOGO クリックすると、HDMIプログラム出カポートに接続されたディスプレイでロゴエフェクトが有効になります。詳細については、p.38「ロゴの位置」を参照してください。 クリックすると、HDMIプログラム出カポートに接続されたディスプレイで、クロマキーエフェクトが有効になります。詳細については、p.39「クロマキー」を参照してください。
		クリックすると、HDMIプログラム出力ポートに接続されたディスプレイに、選択したシーンの周囲を囲むビデオ枠が表示されます。

シーンエディター

シーンを編集するには、以下の手順に従います。

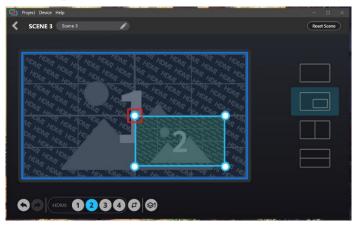
- 1. シーンセレクターからシーンを選択します。
- 2. 「ビデオミキサー」画面で選択したシーンの ボタンをタップします。



番号	名称	説明
1	戻るボタン	クリックすると「ビデオミキサー」画面に戻ります。
2	シーン名	この部分にはシーン名が表示されます。クリックすると、シーン名を編集できます。
3	リセットボタン	クリックすると、現在のシーンをリセットします。
4	HDMIディスプレイ および サイズ変更ツール	選択したHDMIディスプレイを、サイズ変更/切り抜きツールで表示します。ディスプレイのサイズを変更する方法については、p.31「サイズ変更」を参照してください。
5	レイアウト選択	クリックすると、希望するレイアウトを選択できます。また、 デュアルビューのサイズも調整可能です。
6	元に戻す/やり直し	◆ をクリックすると、変更を取り消します。
7	HDMIソース	クリックすると、選択したディスプレイのHDMIソースを選択します。
8	切り抜きボタン	クリックすると、HDMIディスプレイでイメージを切り抜きます。 p.31「クロップ」を参照してください。
9	オーバーレイボタン	クリックすると、メインディスプレイとオーバーレイ表示を切り替えます。オーバーレイシーンのサイズ変更や切り抜きも可能です。詳しくは、p.33「シーンのリセットボタン」を参照してください。

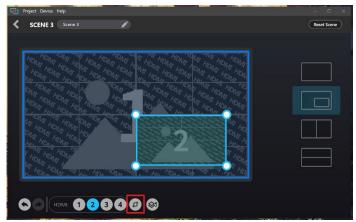
サイズ変更

HDMIディスプレイのサイズを変更するには、まずシーンを選択し、続いてHDMI ディスプレイを選択します。すると、シーンエディター画面にサイズ変更ツール (い) が表示されます。このツールをクリックしたままドラッグすることで、ディスプレイのサイズを調整できます。



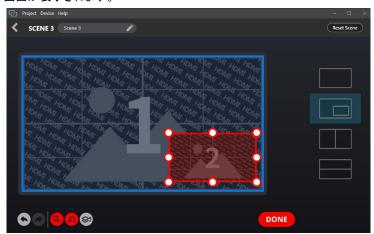
クロップ

HDMI表示をクロップ(切り抜き)するには、まずシーンを選択し、次にHDMIディスプレイを選択します。すると、シーンエディター画面に、選択したHDMIディスプレイ用の切り抜きツール(中)が表示されます。



ディスプレイをクロップするには、以下の手順に従います。

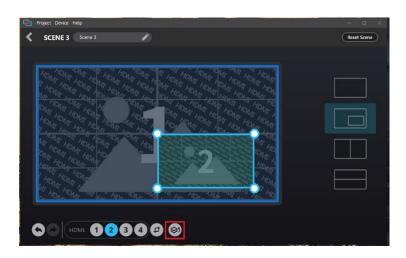
1. HDMIディスプレイを選択し、切り抜きツール(ロ)をクリックします。そうすると、以下の画面が表示されます。



- 2. 切り抜きツール()をクリックしたままドラッグし、切り抜き領域を調整します。
- 3. (オプション)切り抜き表示を調整したい場合は、 をクリックして、対象領域を 拡大します。
- 5. 操作を終えるには、「**完了**」をクリックします。

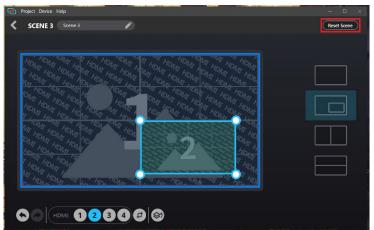
オーバーレイボタン

デュアルビューシーンからオーバーレイ表示を表示するには、シーンエディター 画面から をタップします。



シーンのリセットボタン

選択したシーンに加えた変更をリセットまたは取り消すには、シーンエディター画面から Reset Scene をタップします。警告メッセージが表示されたら、「OK」をクリックします。



オーディオミキサー

オーディオミキサーのデッキ画面における各部名称は以下のとおりです。



番号	名称	説明
1	オーディオレベル	音量スライダーを操作することで、各オーディオソースの音量
	調節	を調整できます。
2	オーディオ	オーディオコントロールをクリックして選択すると、音量などの調
	コントロール	整が行えます。
		HDMI1 / HDMI2 / HDMI 3 / HDMI4:
		HDMI 1~4の各オーディオコントロールをクリックし、「AFV」
		「ON」「ミュート」のいずれかを選択します。
		ON S Audio follow Video MUTE
		AFV(Audio Follow Video):選択したソースの映像と音声を同
		時に出力します。
		ON:音声を有効にします(ミュート解除)。
		MUTE:音声を無効にします(ミュート状態)。

番号	名称	説明
2	オーディオ コントロール (続き)	ライン入力 : クリックすると、ライン入力の設定を行えます。オーディオコントロールは「ON」と「MUTE」から選択でき、オーディオタイプは「ステレオ」または「モノラル」から選択します。
		ON MUTE Type Stereo
		ON:音声を有効にします(ミュート解除)。
		MUTE:音声を無効にします(ミュート状態)。 タイプ:オーディオの出力形式を選択します(「ステレオ」または「モノラル」)。
		PGM: クリックすると、PGMのオーディオコントロールを「ON」または「MUTE」 から選択し、コンプレッサー設定を調整できます。
		ON MUTE Compressor Threshold -5 d8
		ON:音声を有効にします(ミュート解除)。
		MUTE:音声を無効にします(ミュート状態)。 コンプレッサー:クリックすると、コンプレッサー機能の有効/無効を切り替えられます。ダイヤルをドラッグすることで、しきい値の調整も可能です。※初期状態では無効に設定されています。

番号	名称	説明
2	オーディオ コントロール (続き)	ライン出力: クリックすると、ライン出力のオーディオコントロール(「ON」∕ 「MUTE」) やオーディオソースの選択、コンプレッサー設定の 調整が行えます。
		ON MUTE Compressor
		ON: 音声を有効にします(ミュート解除)。 MUTE: 音声を無効にします(ミュート状態)。 オーディオソース: PGM、LINE IN、HDMI-1~HDMI-4のいずれ かを選択し、出力する音声ソースを切り替えます。
		コンプレッサー:クリックすると、コンプレッサー機能の有効/ 無効を切り替えることができます。また、ダイヤルをドラッグす ることで、しきい値の調整も可能です。※初期状態では無効に 設定されています。
3	左右バランス調節	クリックしたままドラッグすると、オーディオソースの左右どちら を強調するかを調整できます。
4	PGMおよび ライン出カレベル コントロール	音量スライダーを操作して、PGMおよびライン出力の音量を調整します。

設定パネル

「設定」デッキの画面は下図のとおりです。



全般



名称	説明
解像度	HDMIディスプレイの解像度を選択します。
フレームレート	HDMIディスプレイのフレームレートを選択します。

名称	説明
ロゴの位置	◆ HDMI対応ディスプレイに表示するロゴの表示位置を選択 します。 ◆ 選択した角を基準に、ロゴの位置を拡大縮小して微調整し ます。
- PiP ビデオ境界線	◆ HDMIプログラム出力ポートに接続されたHDMIディスプレイ に表示する、ビデオの境界線の色を選択します。◆ ビデオの境界線の太さを調整します。
デフォルトへのリセット	UC3430を工場出荷時の設定にリセットします。警告メッセージが 表示されたら、「 OK 」をクリックします。
ΠĴ	クリックすると、ロゴのイメージファイルを選択します。

クロマキー

クロマキー機能を使用すると、ユーザーは指定した色の範囲に基づいて、2系統の HDMIソースを合成できます。この機能は通常、グリーバックと併用して使用します。 ATEN OnAir Liteアプリでは、特定の色で構成された背景を除去し、その領域に別の HDMIソースを重ねて表示します。





名称	説明
グリーンスクリーン入力	クロマキーのターゲット入力を選択します。
色の範囲	色付きの背景の色範囲を調整します。
しきい値	色付きの背景のしきい値を調整します。
柔らかさ	色付きの背景の柔らかさを調整します。

安全にお使いいただくために

全般

- ◆ 本製品は、屋内での使用に限ります。
- ◆ 製品パッケージに同梱の全てのドキュメントに目を通してください。またドキュメント類は全て保存してください。また、弊社ウェブサイトのオンラインユーザーマニュアルもご確認ください。
- ◆ 製品本体は、落下による事故・製品の破損を防ぐため、不安定な面(台車、簡易的なスタンドやテーブルなど)を避けて設置してください。製品本体が落下すると、深刻な損傷が生じます。
- ◆ デバイスを水の近くで使用しないでください。
- ◆ デバイスを冷却装置や加熱機器の近く、またはその上に置かないでください。
- ◆ 廃熱機構のないデバイスを組み込みエンクロージャーに置かないでください。
- ◆ 製品にいかなる液体もかからないようにしてください。
- ◆ 電源プラグを電源コンセントから抜く場合は、乾いた雑巾でプラグ周りのホコリを 掃除してください。液体やスプレー式のクリーナーは使用しないでください。お手 入れには、湿らせて固く絞った布を使用してください。
- ◆ ラベルに記載したタイプの電源に製品本体を接続して運用してください。電源タイプについて不明な場合は、販売店もしくは電気事業者にお問い合わせください。
- ◆ 設置場所への損傷を防ぐために、全ての機器を適切にアース接続してください。
- ◆ 電源コードやケーブルの上に物を置かないでください。人が通行する場所を避け て電源コードを設置してください。
- ◆ 映像・ネットワーク・電源用のケーブルは、丁寧に取り扱ってください。ケーブルの上には何も置かないでください。
- ◆ 本体の端子に物を押し込まないようにしてください。危険な電源ポイントへの接触 や、部品のショート、また、火災や電気的な衝撃の危険性があります。
- ◆ 機器をご自身で修理せず、ご不明な点がございましたら技術サポートまでご相談 ください。全ての保守については、適格な保守担当者に問い合わせてください。

- ◆ 下記の現象が発生した場合、コンセントから外して技術サポートに修理を依頼してください。
 - 電源コードが破損した。
 - ▶ 製品本体の上に液体をこぼした。
 - 製品本体が雨や水に濡れた。
 - ▶ 製品本体を誤って落下させた、ないしはキャビネットが破損した。
 - ▶ 製品本体の動作に異変が見られる。(修理が必要です)
 - ▶ 製品マニュアルに従って操作しているにもかかわらず、正常に動作しない。
- ◆ 製品の設定や操作は、マニュアルの内容に従って行ってください。不適切な方法 で使用すると正常に動作しなくなり、修理する資格のある技術者による広範な作業が必要になるおそれがあります。

仕様

機能	UG3430
コネクター	
ビデオ入力	HDMI Type-A メス×4(Black) (HDMI TMDSと互換。ただし、FRL/VRR/ALLM/eARC はサポート対象外) 最大3840×2160 60pの入力ビデオ解像度 (ステレオオーディオ信号のみを含む)
USBポート	USB 3.2 Gen1 USB-C オス(Black) 注意: USB-A →USB-CケーブルおよびUSB-C→USB-C ケーブルは、製品パッケージに同梱されています。
ビデオ出力	HDMI Type-A メス×1(PGMビデオ、Black) HDMI Type-A メス×1(ループスルービデオ、Black)
オーディオ入力	アンバランスオーディオ 6.35mm TRS×1(Black)
オーディオ出力	アンバランスオーディオ 6.35mm TRS×1(Black)
解像度	
ビデオ HDMI入力	720p50、720p60、1080p25、1080p30、1080p50、 1080p60、4096×2160 25p/30p/60p、 3840×2160 25p/30p/60p、HDMI 非暗号化
PGM HDMI ビデオ出力	720p:1280×720 25p/30p/50p/60p 1080p:1920×1080 24p/25p/30p/50p/60p 2160p:3840×2160 24p/25p/30p/50p/60p HDMI非暗号化
無圧縮USBビデオス トリーム(UVC)/オー ディオ(UAC)	720p: 1280 × 720 25p/30p/50p/60p 1080p: 1920 × 1080 24p/25p/30p/50p/60p 2160p: 3840 × 2160 24p/25p/30p
オーディオサンプリング	16ビットPCM エンコードオーディオ (44.1KHz および48KHz サンプリングレート)

機能	UC3430
動作環境	
—————— 動作温度	0~40°C
———————— 保管温度	-20~60°C
湿度	0~80%RH、結露なきこと
最低ハードウェア要件	PC/Mac:
	◆ CPU:Intel® i3 デュアルコア 2.8Ghz 以上
	◆ RAM:4GB以上
	USB-CインターフェースまたはUSB Type-Aインターフェース×1
制御	
接点入力	RJ-45インターフェース経由のRS-232接続
RS-232	フロー制御: RTS/CTS、XON/XOFF FIFO: 64パイト ボーレート: 50bps~921.6Kbps ストップビット: 2ストップビット(9600 8N2)または1ストップビット(1、1.5、2) パリティー: なし 信号: TxD、RxD、RTS、CTS、DTR、DSR、GND
USB	ATEN OnAir Liteアプリをサポート (Microsoft Storeからダウンロード可能)
システム要件	Windows 10以降(UVC/UAC V1.1 をサポートしていること) Mac OS X 10.13以降(UVC/UACをサポートしていること)
対応OS	Windows 10以降のOnAir Lite App
消費電力	DC 12V:20.49W:100BTU/h 注意: ◆ ワット単位の測定値は、外部負荷がない場合の装置の標準的な消費電力を示します。 ◆ BTU/h単位での測定値は、デバイスに完全に負荷がか

機能	UG3430
ケース	
ケース材料	メタル
重量	1.03kg
サイズ(W×D×H)	20.00 × 16.46 × 4.40cm